

学習の森 中ノ沢溪谷森林公園 報告 ver37

R4- mushikakurete toofusagu ver37 R04.09.26

01 「秋分 次候 蟄虫坏戸(むしかくれてとをふさぐ)虫が土中に掘った穴をふさぐ」

七十二候 9月28日(※ 今日2日早い26日なのですが!) 蟄虫坏戸とあります。

この言葉の対語は「啓蟄初候 蟄虫啓戸(すごもりむしとをひらく) 冬籠りの虫が出て来る」です。

中ノ沢溪谷森林公園 お山の森の木の学校のTwitterを見ていますと中ノ沢の季節の移ろいがよくわかります。今年も冬の準備が始まったと感ずるのです、カツラの黄葉が始まり、クサギの実が色づくで紹介されています。

先日9月23日BSNキッズプロジェクト「新潟の森あそべんちゃー」に森林散策ガイドの一員として参加させていただきました。親子合わせて63名の参加者、BSNスタッフ、お山の森の木の学校スタッフを加えて森林科学館前の駐車場広場は子供さん達の元気いっぱいの声で満ち溢れました。

そして、森林公園の森の緑と参加者の色とりどりの可愛らしい色に染まり、森林公園の樹々は「子供達の訪れ」を喜んでいるようでした、小生(筆者)も日頃ボランティアで公園内の草刈などしていますがとてもうれしい一日でした。

さて、そのBSNキッズプロジェクト開催日の早朝の写真撮り状況を報告しますね。

森林公園の彼方此方に

- ・ ホツツジが咲いていました

早朝に展望台にあがりました

- ・ 展望台から裏五頭の稜線を望みました
- ・ 樹名板 NO.047 アカマツ、樹名板 NO.059 ヒメコマツ、樹名板 NO.057 タカノツメの大きな絵になる風景が見えます
- ・ 樹名板 NO.047 一本アカマツの枯死木がその全盛時の威容を天に向けて存在を見せていました
- ・ 樹名板 NO.005 コナラのドングリは緑色から少し赤身を見せてきました

展望台を降りて菱ヶ岳登山道入口付近を散策

- ・ 樹名板 NO.100 クサギの瑠璃色の実がとても綺麗でした
- ・ 樹名板 NO.062 頭上高くコシアブラの花が素敵でした

以上、森林公園の外周含めて彼方此方を散策、記録写真を撮りました。

その1 森林公園の彼方此方にホツツジが咲いて



m DSC_1443 ホツツジの花 R04.09.23AM0550.JPG

その2 早朝に展望台に上がりました



展望台の樹木も色づき始めました

m DSC_1565 展望台から裏五頭稜線
与平の頭を望む R04.09.23AM0556.JPG



m DSC_1568 赤松&姫小松&鷹の爪 展
望台 R04.09.23AM0557.JPG



m DSC_1454 樹名板 NO.047 アカマツ枯死
R04.09.23AM0558.JPG



m DSC_1460 樹名板 NO.005 コナラのドングリ
R04.09.23AM0600.jpg

その3 展望台を降りて菱ヶ岳登山道入口付近を散策



m DSC_1466 樹名板 NO.100 クサギの実
R04.09.23AM0619.JPG



m DSC_1469 樹名板 NO.100 クサギの実
R04.09.23AM0620.JPG



m DSC_1470 樹名板 NO.062 コシアブラの花
R04.09.23AM0620.JPG



m DSC_1471 樹名板 NO.062 頭上にコシアブラの花
R04.09.23AM0621.JPG

03 今回の撮影にあたって

今回写真は、森林の中に結構存在感を見せるクサギ色がとても素敵でした。

一方で、アカマツ枯死木のように自然の中で往生して行く姿も捉えることができました。

また、公園の美しさは、草刈などの地道な整備をしながら人々の訪れを待っていますが、冒頭で紹介したBSN企画などで将来を担う子供達の訪れはうれしいことでした。

秋の美しさはこれから本格的に色の変化を見せます。

R04.09.26 記録 up